

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年3月4日 (2010.3.4)

【公開番号】特開2008-176445(P2008-176445A)
 【公開日】平成20年7月31日 (2008.7.31)
 【年通号数】公開・登録公報2008-030
 【出願番号】特願2007-7776(P2007-7776)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)
 B 4 1 J 5/30 (2006.01)
 H 0 4 N 1/00 (2006.01)
 H 0 4 N 1/393 (2006.01)
 B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 K
 B 4 1 J 5/30 Z
 H 0 4 N 1/00 C
 H 0 4 N 1/393
 B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月14日 (2010.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を印刷するにあたって、該印刷の履歴を記憶する対象となる印刷の態様を条件として設定する条件設定手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、前記印刷の履歴を記憶する履歴記憶手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、該条件に適合する印刷対象の画像の縮小画像を生成する縮小画像生成手段

を具備し、

前記履歴記憶手段が記憶する履歴として、前記縮小画像生成手段によって生成された縮小画像を含む

ことを特徴とする画像印刷システム。

【請求項 2】

前記縮小画像生成手段は、対象となる画像内の文字部分を隠蔽する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像印刷システム。

【請求項 3】

画像処理システムを、

画像を印刷するにあたって、該印刷の履歴を記憶する対象となる印刷の態様を条件として設定する条件設定手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、前記印刷の履歴を記憶する履歴記憶手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、該条件に適合する印刷対象の画

像の縮小画像を生成する縮小画像生成手段

として機能させ、

前記履歴記憶手段が記憶する履歴として、前記縮小画像生成手段によって生成された縮小画像を含む

ことを特徴とする画像印刷プログラム。

【請求項 4】

前記縮小画像生成手段は、対象となる画像内の文字部分を隠蔽する

ことを特徴とする請求項 3 に記載の画像印刷プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

かかる目的を達成するための本発明の要旨とするところは、次の各項の発明に存する。

[1] 画像を印刷するにあたって、該印刷の履歴を記憶する対象となる印刷の態様を条件として設定する条件設定手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、前記印刷の履歴を記憶する履歴記憶手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、該条件に適合する印刷対象の画像の縮小画像を生成する縮小画像生成手段

を具備し、

前記履歴記憶手段が記憶する履歴として、前記縮小画像生成手段によって生成された縮小画像を含む

ことを特徴とする画像印刷システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

[2] 前記縮小画像生成手段は、対象となる画像内の文字部分を隠蔽する

ことを特徴とする [1] に記載の画像印刷システム。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

[3] 画像処理システムを、

画像を印刷するにあたって、該印刷の履歴を記憶する対象となる印刷の態様を条件として設定する条件設定手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、前記印刷の履歴を記憶する履歴記憶手段と、

前記条件設定手段によって設定された条件に基づいて、該条件に適合する印刷対象の画

像の縮小画像を生成する縮小画像生成手段

として機能させ、

前記履歴記憶手段が記憶する履歴として、前記縮小画像生成手段によって生成された縮小画像を含む

ことを特徴とする画像印刷プログラム。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

〔4〕 前記縮小画像生成手段は、対象となる画像内の文字部分を隠蔽する

ことを特徴とする〔3〕に記載の画像印刷プログラム。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項1記載の画像印刷システムによれば、本構成を有していない場合に比較して、指定された印刷の態様の履歴をとることができ、操作者が印刷履歴情報から容易に印刷内容を判断できるようにし、履歴として縮小画像を含めることができ、操作者が印刷内容をより容易に判断することができる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

請求項2記載の画像印刷システムによれば、本構成を有していない場合に比較して、請求項1記載の画像印刷システムによる効果に加えて、情報の漏洩を防ぐことができる。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

請求項3記載の画像印刷プログラムによれば、本構成を有していない場合に比較して、指定された印刷の態様の履歴をとることができ、操作者が印刷履歴情報から容易に印刷内容を判断できるようにし、履歴として縮小画像を含めることができ、操作者が印刷内容を

より容易に判断することができる。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

請求項 4 記載の画像印刷プログラムによれば、本構成を有していない場合に比較して、請求項 3 記載の画像印刷プログラムによる効果に加えて、情報の漏洩を防ぐことができる

。